

みずほCustomer Desk Report 2022/09/20 号 (As of 2022/09/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	142.75	1.0024	143.15	1.1438	0.6727
SYD-NY High	143.64	1.0029	143.59	1.1440	0.6733
SYD-NY Low	142.65	0.9966	142.86	1.1356	0.6673
NY 5:00 PM	143.20	1.0025	143.58	1.1433	0.6727

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,019.68	197.26	日本2年債	-	-
NASDAQ	11,535.02	86.62	日本10年債	-	-
S&P	3,899.89	26.56	米国2年債	3.9443%	0.0741%
日経平均	-	-	米国5年債	3.6885%	0.0532%
TOPIX	-	-	米国10年債	3.4924%	0.0381%
シカゴ日経先物	27,505.00	180.00	独10年債	1.7865%	0.0255%
ロンドンFT	-	-	英10年債	3.1290%	▲0.0010%
DAX	12,803.24	61.98	豪10年債	3.6990%	▲0.0530%
ハンセン指数	18,565.97	▲195.72	USDJPY 1M Vol	13.38%	0.16%
上海総合	3,115.60	▲10.80	USDJPY 3M Vol	12.50%	0.02%
NY金	1,678.20	▲5.30	USDJPY 6M Vol	11.75%	▲0.01%
WTI	85.36	0.25	USDJPY 1M 25RR	▲1.32%	Yen Call Over
CRB指数	279.78	0.90	EURJPY 3M Vol	12.88%	▲0.05%
ドルインデックス	109.74	▲0.03	EURJPY 6M Vol	12.61%	▲0.07%

東京	オセアニア時間に142.65まで下げていたドル円は、小幅に戻して東京時間は142.75レベルでオープン。東京休日で取引低調な中、ドル買いが優勢となるにつれ高値の展開となり、143円台を回復。明日から始まる9月FOMC会合での大幅利上げ期待を意識し、先物市場での米金利が上昇したこともドルの買戻しをサポートした様子。午前中に143.20近辺まで上昇した後はみみ合ったが、午後に入ると上昇を再開。終盤にかけて堅調な値動きとなり、143.36まで上昇後、143.32レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	今週はFOMC、日銀金融決定会合等、主要中銀の金融政策が発表予定の中、海外市場のドル円はドル買いが先行し、143.64まで上昇し、高値143.64レベルでNYオープン。今日は主要な米経済指標の発表が予定されていない中、朝方はややドルが売られたことから143.29まで反落する。その後は米紙が、「2人の情報筋によると、パウエル議長は先日のジャクソンホールの記事を破棄し、より率直な内容に変更した」、「Fedは、はっきりということには消極的であるが、失業率の上昇を余儀なくされ賃金の伸びが鈍化するまで利上げを行う可能性がある」等伝わったものの、為替市場の大きな反応は見当たらず、その後やや米金利が落ち着く展開に143.16まで下落する。午後は狭いレンジでの推移が続き、143.20レベルでクロスした。一方、海外市場でドル買いが優勢となり0.9966まで下落したユーロドルは、0.9983レベルでNYオープン。朝方は0.9976まで再び下落するものの、米金利が低下する動きや、横ばい付近で推移していた株式市場が上昇する動きを受けユーロ円が買われる展開に1.0028まで戻し、1.0025レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 原田・逸見

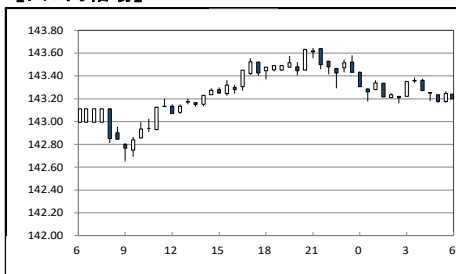
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
-	-	-	-	-

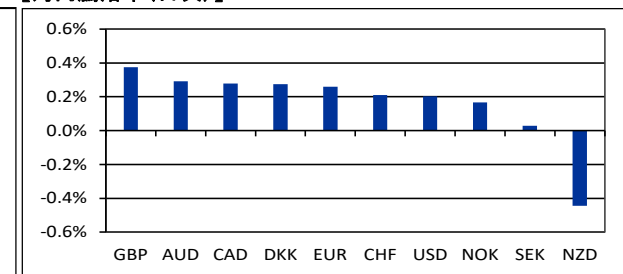
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月20日	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	8月 2.4%/36.8%	5.3%/37.2%
9月20日	21:30	米 住宅着工件数	8月 1450k	1446k
9月20日	21:30	米 建設許可件数	8月 1604k	1685k
9月20日	21:30	米 住宅着工件数(前月比)	8月 0.3%	-9.6%
9月20日	21:30	米 住宅建設許可(前月比)	8月 -4.8%	-0.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.60-144.00	0.9980-1.0080	142.30-145.10

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は東京、ロンドン祝日の中、143円台前半での動意の薄い展開となった。海外時間には、今週行われるFOMCの観測記事などもあり、米10年債金利は3.50%を上抜け、FOMCに向けた調整となり米金利はベアフラットとなった。その後米金利がやや低下するにつれ、ドル円も143円台前半での小動きで取引を終えた。本日のドル円は引き続き143円台でのレンジ推移を予想。今週は今朝の本邦CPIを除くと主な経済指標イベントがない中、英国金融政策委員会が今週にスライドしたことによって、中央銀行イベントウィークとなった。木曜日の深夜早朝にFOMC、同日昼頃に日銀金融政策決定会合、同日夜に英国金融政策委員会が予定されており、少なくともFOMCまでは方向感の出にくい相場となろう。尚、今週のFOMCでは75bpsの利上げが予想されている。